



さくら

令和2年8月24日号
桜小学校長 発行

<http://sakura-e.yatomi-schoolnet.jp/>

桜っ子の笑顔が戻ってきました！

短い夏休みでしたが、子どもたちはどのように過ごしたのでしょうか？

さて、まだまだ暑い日が続きますが、学校がスタートしました。正式には、2学期スタートは9月1日ですが、夏休み短縮に伴い、本日から授業が始まります。コロナウイルスだけでなく、熱中症も心配な時期ですが、お子様の健康管理をよろしくお祈りします。また、引き続きコロナウイルス対策のため、検温やマスクの着用をよろしくお祈りします。

8/7の校長講話より

令和2年度は、社会全体がコロナウイルスに振り回され、4月から波乱の幕開けとなりました。いきなり2か月間の休業があり、皆さんは家庭での学習を余儀なくされました。友達に会えず、学校へ来ることや外へ出かけることもできず、いろいろなことを我慢して生活していました。本当につまらなかったと思います。よく耐えました。

6月になると学校が再開しました。私も変わってきたばかりなので、「よろしくね」と始まりました。その後の登下校の様子や授業の様子を見ると、皆さんは人に優しく、規則をきちんと守り、一生懸命生活をしていました。私は、桜小学校のみんなと出会えて本当に「**し**あわせ」だと思っています。皆さんのことが「**だ**いすき」になりました。それでは、二つお話をします。

一つ目は、皆さんへのお礼です。短い2か月半の間ですが、いつも“コロナ”の暗いニュースばかりでした。しかし、児童会を中心とした医療従事者の皆様へのメッセージは、地域で温かい話題となりました。「大切な命のためにありがとうございます。」と伝えたメッセージボードは、病院関係者だけでなく、多くの人の気持ちを温かくしました。本当に、みんなありがとう。優しい皆さんの行動は、本当に素晴らしいことです。

二つ目は、私が入学式で1年生に、そして一斉下校の時に2年生から6年

生の皆さんの心にプレゼントした「笑顔の種」のことで。今日までしっかりと心の中で育てていますか？笑顔は人と人をつなぐ大切なものであり、一人一人が輝くために、とても大切なものです。桜小学校の先生方は、みんな素敵な笑顔の花を咲かせてくれています。みんなも引き続き「笑顔の種」をしっかりと育ててくださいね。忘れていた人は、今日から育ててくださいね。桜小学校にかかわるすべての人の素敵な笑顔を見られる日を楽しみにしています。

8/24の校長講話より

例年よりもコロナウイルスの影響で短い夏休みでしたが、皆さんはどのように過ごしましたか？私は、家族とゆっくりと過ごし、元気を蓄えました。

いよいよ2学期が始まります。2学期は、1年の中で一番長い学期です。コロナウイルス感染症拡大の影響で変更はあるかもしれませんが、大きな行事をたくさん予定しています。もちろん勉強する内容もたくさんあります。ということは、2学期を頑張ると、自分自身のいろいろな力が伸びます。ですから、この2学期には、二つのことを心がけてほしいと思います。

一つ目は、何事にも挑戦することです。自分に自信をもって生活し、少しでもよいので、自分の力を試して、いろいろなことに挑戦してみてください。

二つ目は、笑顔の種を育てることです。そのためには、友達に思いやりの心をたくさんもって、優しく接することが大切です。皆さんの笑顔を楽しみにしています。

最後になりますが、今、再度コロナウイルス感染症が拡大しています。いつも担任の先生から話をさせていただいていますが、手洗い、3密を避ける、屋内でのマスクの着用など、引き続き気を付けなければならないことがたくさんあります。桜小学校にかかわるすべての人が笑顔で生活するために、一人一人が考えて行動しましょう。また、**コロナウイルスは誰がかかってもおかしくありません。差別や偏見につながるような行動は慎みましょう。**

それでは、学校が始まりましたが、まだまだ暑い日が続きます。しっかりと水分補給をして、無理をせず、健康には気を付けて生活してください。今後のみなさんのますますの頑張りとお顔をを楽しみにしています。